

“日韓関係” どうなるの？ Part 3

アメリカの強力な圧力の下、日韓軍事情報包括保護協定（GSOMIA）破棄が停止され、改善への兆しが民間レベルでも始まっています。しかし、両国の間には植民地支配のもとで不当な人権侵害にあった「従軍慰安婦」や「徴用工」の問題など、いろいろな困難が横たわっています。問われているのは、日本政府が、当事者の声を反映させた“被害者中心の解決策”にどれだけ近づけるかだと思われれます。

この考え方は人権尊重の国際的な潮流に沿った考え方ですが、安倍政権の考え方は全く逆で、そもそも植民地支配や不当な人権侵害を認めていません。「日韓基本条約」と「請求権協定」により“解決済み”との態度を崩していません。

では、どうしたら解決に向かうことができるのでしょうか。

「歴史修正主義」とは何か、日本人の中に少なからず残っている朝鮮人蔑視思想、差別思想の克服も含め、最近の「和解学」にも学び、安全保障のテーマでもある東アジア平和連携も視野に入れて、考え、話し合おうではありませんか。

ご家族、友人を誘ってご参加ください。

.....

ベグライテン「憲法カフェ」@四谷（第3期 第15回）

テーマ：“日韓関係” どうなるの？ Part 3

□ 日 時：2020年1月30日（木）18:30～21:00

□ 場 所：東京法律事務所 1階会議室

アクセス：JR四谷駅・四谷口前（しんみち通り入口横のファミリーマートの隣）

Tel:03-3355-0611 <http://www.tokyo-law.gr.jp/about/location.html>

□ 提題者： 森 正樹 さん(ベグライテン世話人)

□ 司 会： 関根 和彦 さん(ベグライテン世話人)

□ 参加費：1人500円+印刷代（100円程度）（参加費は提題者への謝礼含む）
飲み物は各自持参してください。

□ 連絡/問合せ先：大塩：veu03273@nifty.ne.jp 関根：090-9146-6667